

地方銀行 2020 年度中間決算の概要

【要 旨】

計数は、特にことわりがない限り地方銀行 64 行の単体ベース。
()、[]内は、前年同期比。

1 . 損益 …図表 1 参照

コア業務純益

経費の減少等により、コア業務純益は前年同期比 + 3.0% (+ 152 億円) の 5,189 億円。

業務純益

コア業務純益が増加したものの、国債等債券関係損益が減少したことから、業務純益は同 ▲1.8% (▲99 億円) の 5,366 億円。

経常利益

業務純益の減少および個別貸倒引当金繰入額の増加等により、経常利益は同 ▲11.2% (▲624 億円) の 4,932 億円。

中間純利益

中間純利益は同 ▲11.8% (▲469 億円) の 3,524 億円。

2 . 資産・負債 …図表 2、3 参照

- 貸出金 (平残): 224 兆 7,654 億円 (+ 11 兆 315 億円 [+ 5.2%])
- 有価証券 (平残): 65 兆 4,050 億円 (+ 2 兆 1,335 億円 [+ 3.4%])
- 預金 (平残): 288 兆 9,646 億円 (+ 16 兆 7,829 億円 [+ 6.2%])

3 . 自己資本比率 (単体) …図表 4 参照

- 国際統一基準行 (10 行): 13.89% (▲0.31%ポイント)
- 国内基準行 (54 行): 9.63% (+ 0.04%ポイント)

4 . 不良債権額 …図表 5 参照

- 金融再生法開示債権額: 3 兆 9,785 億円 (+ 2,132 億円 [+ 5.7%])

< 付表 > 時系列データ

1 . 損益

【図表 1】損益

(単位:億円、%)

	2020年 / 中			2019年 / 中
		増減額	増減率	
業務純益	5,366	▲ 99	▲ 1.8	5,465
コア業務純益	5,189	152	3.0	5,036
(除く投資信託解約損益)	(4,843)	169	3.6	4,674
コア業務粗利益	16,568	▲ 20	▲ 0.1	16,589
資金利益	14,281	▲ 80	▲ 0.6	14,361
資金運用収益	15,059	▲ 867	▲ 5.4	15,926
貸出金利息	11,078	▲ 376	▲ 3.3	11,455
有価証券利息配当金	3,763	▲ 349	▲ 8.5	4,112
資金調達費用	▲ 778	788	50.3	▲ 1,566
役務取引等利益	2,063	▲ 81	▲ 3.8	2,144
その他業務利益	223	140	168.9	83
経費	▲ 11,379	173	1.5	▲ 11,552
人件費	▲ 5,624	106	1.9	▲ 5,730
物件費	▲ 4,901	98	2.0	▲ 4,999
税金	▲ 853	▲ 30	▲ 3.8	▲ 822
国債等債券関係損益	298	▲ 291	▲ 49.4	590
一般貸倒引当金繰入額	▲ 121	39	24.5	▲ 160
臨時損益	▲ 433	▲ 525	-	92
不良債権処理額	▲ 1,207	▲ 288	▲ 31.4	▲ 918
個別貸倒引当金繰入額	▲ 1,048	▲ 447	▲ 74.4	▲ 601
貸出金償却	▲ 94	128	57.4	▲ 222
株式等関係損益	691	▲ 102	▲ 12.9	793
貸倒引当金戻入益	65	9	17.7	55
償却債権取立益	84	▲ 13	▲ 13.9	97
その他臨時損益	▲ 66	▲ 130	-	63
経常利益	4,932	▲ 624	▲ 11.2	5,557
特別損益	▲ 21	58	72.9	▲ 80
法人税等	▲ 1,385	96	6.5	▲ 1,481
中間純利益	3,524	▲ 469	▲ 11.8	3,994
信用コスト (+ + +)	▲ 1,178	▲ 253	▲ 27.3	▲ 925

(注1) ▲は、利益に対して減少要因となった計数を表す(増減額・率も同様)。

(注2) 増減額は単位未満切り捨て、増減率は単位未満四捨五入(以下同様)。

(注3) 貸出金利息 = 貸付金利息 - 金融機関貸付金利息 + 手形割引料

(注4) その他業務利益: 特定取引(トレーディング業務)利益を含み、国債等債券関係損益を除く。

(注5) 国債等債券関係損益: 国債等債券売却益、同償還益、同売却損(▲)、同償還損(▲)、同償却(▲)

(注6) 株式等関係損益: 株式等売却益、同売却損(▲)、同償却(▲)

(注7) その他臨時損益: 金銭の信託運用損益、退職給付費用(臨時費用処理分)(▲)等

(参考1) 2021年3月期通期業績予想

(単位:億円、%)

	2021年3月期 通期業績予想	2020年3月期実績比			
		増減額	増減率	増益	減益
経常利益(61行計)	7,917	▲ 601	▲ 7.1	20行	41行
当期純利益(62行計)	5,586	▲ 340	▲ 5.8	22行	40行

(注1) 経常利益は、2021年3月期通期業績予想を公表していない1行を除く。

(注2) 2020年10月に合併した十八銀行と親和銀行ならびに2021年1月に合併を予定している第四銀行と北越銀行の通期業績予想は、十八親和銀行ならびに第四北越銀行としての予想計数(比較する2020年3月期実績は、十八銀行と親和銀行ならびに第四銀行と北越銀行の合算値)。

(参考 2) 個別行の決算状況

(単位: 行)

年度		2015		2016		2017		2018		2019		2020
		中	通	中	通	中	通	中	通	中	通	中
経常利益	黒字	64	64	64	64	64	64	63	63	63	60	63
	うち増益	51	38	10	4	28	33	21	18	23	17	24
	うち減益	13	26	54	60	36	31	41	44	38	41	39
	赤字	0	0	0	0	0	0	1	1	1	4	1
純利益	黒字	64	64	64	64	64	64	63	63	61	60	63
	うち増益	50	52	17	12	31	29	20	21	21	17	21
	うち減益	14	12	47	52	33	35	42	41	38	41	42
	赤字	0	0	0	0	0	0	1	1	3	4	1

(注) 2018 年度はきらぼし銀行 (2018 年 5 月合併)、2019 年度はきらぼし銀行および関西みらい銀行 (2019 年 4 月合併) が、それぞれ前年度との比較 (増減益の算定) ができないため、黒字行数と増益行・減益行の合計が一致しない。

(参考 3) 主要利回り (全店分、括弧は国内業務部門)

(単位: %)

	2020年 / 中		増減	2019年 / 中	
貸出金利回 (a)	0.98	(0.96)	▲ 0.08 (▲ 0.05)	1.06	(1.01)
有価証券利回	1.14	(1.04)	▲ 0.15 (▲ 0.10)	1.29	(1.14)
資金運用利回 (b)	0.95	(0.89)	▲ 0.11 (▲ 0.07)	1.06	(0.96)
預金等原価 (c)	0.77	(0.76)	▲ 0.08 (▲ 0.05)	0.85	(0.81)
預金等利回	0.01	(0.01)	▲ 0.02 (▲ 0.00)	0.03	(0.01)
経費率	0.76	(0.75)	▲ 0.05 (▲ 0.05)	0.81	(0.80)
人件費率	0.37	(0.37)	▲ 0.03 (▲ 0.02)	0.40	(0.39)
物件費率	0.32	(0.32)	▲ 0.03 (▲ 0.02)	0.35	(0.34)
資金調達利回 (d)	0.04	(0.01)	▲ 0.05 (▲ 0.00)	0.09	(0.01)
資金調達原価 (e)	0.71	(0.69)	▲ 0.12 (▲ 0.06)	0.83	(0.75)
預貸金利鞘 (a) - (c)	0.21	(0.20)	▲ 0.00 (0.00)	0.21	(0.20)
資金粗利鞘 (b) - (d)	0.91	(0.88)	▲ 0.06 (▲ 0.07)	0.97	(0.95)
総資金利鞘 (b) - (e)	0.24	(0.20)	0.01 (▲ 0.01)	0.23	(0.21)

(注 1) 預金等 = 預金 + 譲渡性預金 + 債券

(注 2) 比率は、小数点第 3 位以下を切り捨て。

(参考 4) 経費

(単位: 億円、%)

	2020年 / 中			2019年 / 中
		増減額	増減率	
人件費	5,624	▲ 106	▲ 1.9	5,730
給与・報酬	3,201	▲ 82	▲ 2.5	3,283
賞与	1,099	▲ 22	▲ 2.0	1,121
退職給付費用 (勤務費用等)	133	13	11.1	120
社会保険料等	739	▲ 12	▲ 1.7	752
臨時雇用費	449	▲ 0	▲ 0.1	450
物件費	4,901	▲ 98	▲ 2.0	4,999
有形固定資産償却	519	▲ 27	▲ 5.0	546
無形固定資産償却	432	27	6.7	405
土地建物賃借料	353	▲ 6	▲ 1.7	359
機械賃借料	77	▲ 2	▲ 2.9	79
保守管理費	450	▲ 12	▲ 2.7	463
通信交通費	381	▲ 17	▲ 4.3	398
広告宣伝費	140	▲ 9	▲ 6.3	149
預金保険料	435	▲ 2	▲ 0.6	437
事務委託費等	1,648	3	0.2	1,645
税金 (消費税、印紙税等)	853	30	3.8	822
経費計	11,379	▲ 173	▲ 1.5	11,552

2 . 資産・負債

【図表 2】資産（平残）

（単位：億円、％）

	2020年 / 中				2019年 / 中
		増減額	増減率	構成比	
貸出金	2,247,654	110,315	5.2	62.6 (▲ 1.1)	2,137,339
商品有価証券	505	18	3.8	0.0 (▲ 0.0)	486
有価証券	654,050	21,335	3.4	18.2 (▲ 0.7)	632,715
国債	140,816	▲ 10,748	▲ 7.1	3.9 (▲ 0.6)	151,564
地方債	146,729	20,624	16.4	4.1 (0.3)	126,104
短期社債	1,539	▲ 962	▲ 38.5	0.0 (▲ 0.0)	2,502
公社公団債	79,303	▲ 3,598	▲ 4.3	2.2 (▲ 0.3)	82,902
金融債	8,399	▲ 2,181	▲ 20.6	0.2 (▲ 0.1)	10,580
事業債	48,397	4,609	10.5	1.3 (0.0)	43,788
株式	29,167	▲ 1,721	▲ 5.6	0.8 (▲ 0.1)	30,888
外国証券	104,344	7,996	8.3	2.9 (0.0)	96,348
その他の有価証券	95,350	7,317	8.3	2.7 (0.0)	88,032
コールローン等	57,193	▲ 2,183	▲ 3.7	1.6 (▲ 0.2)	59,377
預け金（無利息分を除く）	159,161	26,900	20.3	4.4 (0.5)	132,261
運用勘定計	3,151,022	166,520	5.6	87.7 (▲ 1.2)	2,984,502
特定取引資産	3,345	305	10.1	0.1 (0.0)	3,039
繰延税金資産	5,720	319	5.9	0.2 (▲ 0.0)	5,400
貸倒引当金（▲）	14,868	494	3.4	0.4 (▲ 0.0)	14,373
資産計	3,591,939	237,301	7.1	100.0	3,354,637

（注 1）特定取引勘定設置行は、11 行。

（注 2）貸出金＝貸付金－金融機関貸付金＋割引手形

（注 3）コールローン等＝コールローン＋貸付金のうち金融機関貸付金＋買入手形

（注 4）構成比欄の（ ）内の数字は、前年同期比増減。

（参考 5）貸出金（末残・国内店）

（単位：億円、％）

	2020年			2019年 9月末
	9月末	増減額	増減率	
法人向け	1,320,549	78,718	6.3	1,241,831
うち中小企業向け	958,789	61,428	6.8	897,361
地方公共団体向け	207,892	3,112	1.5	204,779
個人向け	650,321	15,149	2.4	635,171
貸出金合計	2,200,480	98,579	4.7	2,101,901

（注 1）特別国際金融取引勘定（オフショア勘定）および中央政府向け貸出金を除く。

（注 2）貸出金合計には、法人向け、地方公共団体向けおよび個人向けのほか、海外円借款、国内店名義現地貸を含む。

【図表3】負債（平残）

（単位：億円、％）

	2020年 / 中			2019年 / 中
		増減額	増減率	
預金	2,889,646	167,829	6.2	2,721,817
譲渡性預金	95,014	▲ 14,249	▲ 13.0	109,264
コールマネー等	102,486	14,948	17.1	87,537
借入金	195,111	78,491	67.3	116,620
社債	2,113	▲ 26	▲ 1.2	2,139
調達勘定計	3,387,864	234,171	7.4	3,153,692
特定取引負債	30	14	92.3	15
負債計	3,428,910	234,370	7.3	3,194,540

（注1）コールマネー等＝コールマネー＋借入金のうち金融機関借入金＋売渡手形

（注2）借入金は、金融機関借入金を除く。

（参考6）預金（末残・国内店）

（単位：億円、％）

		2020年			2019年 9月末
		9月末	増減額	増減率	
一般法人預金		756,524	94,810	14.3	661,713
	要求払預金	588,194	98,074	20.0	490,120
	定期性預金	155,940	▲ 3,423	▲ 2.1	159,363
個人預金		2,024,128	113,357	5.9	1,910,770
	要求払預金	1,293,676	128,793	11.1	1,164,882
	定期性預金	723,241	▲ 15,493	▲ 2.1	738,734
公金預金		124,852	15,534	14.2	109,318
	要求払預金	87,868	18,018	25.8	69,850
	定期性預金	35,754	▲ 2,051	▲ 5.4	37,806
預金合計		2,926,792	220,474	8.1	2,706,317
	要求払預金	1,982,187	243,325	14.0	1,738,861
	定期性預金	919,578	▲ 21,055	▲ 2.2	940,634

（注1）特別国際金融取引勘定（オフショア勘定）の預金を除く。

（注2）要求払預金＝普通預金＋当座預金＋貯蓄預金＋通知預金＋別段預金＋納税準備預金
定期性預金＝定期預金＋据置貯金＋定期積金

（注3）各預金者別の計には、要求払預金、定期性預金のほか、外貨預金、非居住者円預金を含む。

（注4）預金合計には、一般法人預金、個人預金、公金預金のほか、金融機関預金を含む。

（参考7）純資産（末残）

（単位：億円、％）

	2020年			2019年 9月末
	9月末	増減額	増減率	
株主資本合計	159,541	2,698	1.7	156,843
資本金	25,968	-	-	25,968
資本剰余金	18,374	▲ 248	▲ 1.3	18,623
利益剰余金	116,790	2,679	2.3	114,110
評価・換算差額等合計	32,097	▲ 3,388	▲ 9.5	35,485
その他有価証券評価差額金	30,095	▲ 3,079	▲ 9.3	33,174
純資産計	191,684	▲ 701	▲ 0.4	192,385

3. 経営諸比率等

【図表4】自己資本比率

(単位: %)

		2020年 9月末	増減	2019年 9月末
国際統一基準	採用行	10行		10行
	連結	14.46	▲ 0.17	14.63
	Tier1	13.94	▲ 0.21	14.15
	単体	13.89	▲ 0.31	14.20
	Tier1	13.39	▲ 0.36	13.75
国内基準	採用行	54行		54行
	連結	9.94	0.02	9.92
	単体	9.63	0.04	9.59

(注1) 2020年9月末は、速報値。

(注2) 比率は、小数点第3位以下を切り捨て。

(注3) 国際統一基準行は、群馬銀行、千葉銀行、横浜銀行、八十二銀行、北國銀行、静岡銀行、滋賀銀行、中国銀行、山口銀行、伊予銀行。

(注4) 連結は、連結決算状況表を作成していない銀行(国際統一基準: 1行、国内基準: 5行)を除く。

(参考8) 経営諸比率

(単位: %)

		2020年 / 中	増減	2019年 / 中
総資産コア業務純益率(ROA)		0.29	▲ 0.01	0.30
株主資本コア業務純益率(ROE)		6.51	0.06	6.45
コア業務粗利益経費率(OHR)		68.67	▲ 0.96	69.63

(注1) コア業務粗利益 = 業務粗利益 - 国債等債券関係損益(5勘定戻)

(注2) コア業務純益 = 業務純益 - 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券関係損益(5勘定戻)

(注3) 総資産コア業務純益率(ROA) = コア業務純益 / (総資産計平残 - 支払承諾見返平残)

(注4) 株主資本コア業務純益率(ROE) = コア業務純益 / 株主資本合計平残

(注5) コア業務粗利益経費率(OHR) = 経費 / コア業務粗利益

(注6) 比率は、小数点第3位以下を切り捨て。

(参考9) 職員数・店舗数

		2020年 9月末	増減数	増減率(%)	2019年 9月末
職員数 (人)		123,700	▲ 2,944	▲ 2.3	126,644
店舗数 (店)		7,771	1	0.0	7,770

(注1) 職員数は、執行役員(除く取締役兼務者)を含み、臨時雇用、嘱託、出向職員を除く。

(注2) 店舗数は、出張所を含む。

4 . 不良債権額

【図表 5】金融再生法開示債権額

(単位:億円、%)

	2020年			2019年 9月末
	9月末	増減額	増減率	
破産更生債権	6,813	▲ 624	▲ 8.4	7,437
危険債権	23,414	1,416	6.4	21,998
要管理債権	9,556	1,340	16.3	8,215
合計	39,785 (1.72)	2,132	5.7	37,653 (1.71)

(注1)()内は、総与信額に対する金融再生法開示債権額の比率。

(注2) 信託勘定分を含む。

(注3) 破産更生債権は、これに準ずる債権を含む。

(注4) 総与信額に対する金融再生法開示債権額の比率の1999年度以降の既往ピークは、2002年3月末の7.68%。

(参考10) リスク管理債権額

(単位:億円、%)

	2020年			2019年 9月末
	9月末	増減額	増減率	
破綻先債権額	1,449	36	2.6	1,412
延滞債権額	28,483	733	2.6	27,749
3か月以上延滞債権額	403	▲ 9	▲ 2.4	413
貸出条件緩和債権額	9,152	1,350	17.3	7,802
合計	39,490 (1.73)	2,110	5.6	37,379 (1.72)

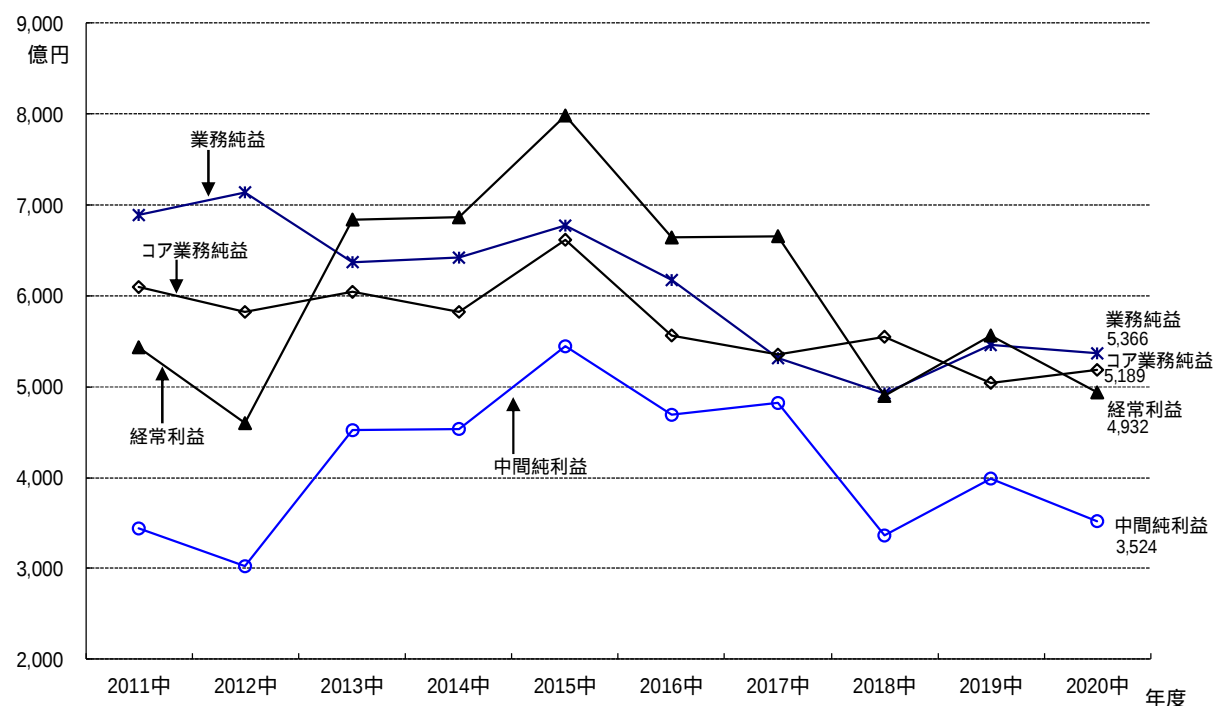
(注1)()内は、貸出金総額に対するリスク管理債権額の比率。

(注2) 信託勘定分を含む。

(注3) 貸出金総額に対するリスク管理債権額の比率の1997年度以降の既往ピークは、2002年3月末および2003年3月末の7.69%。

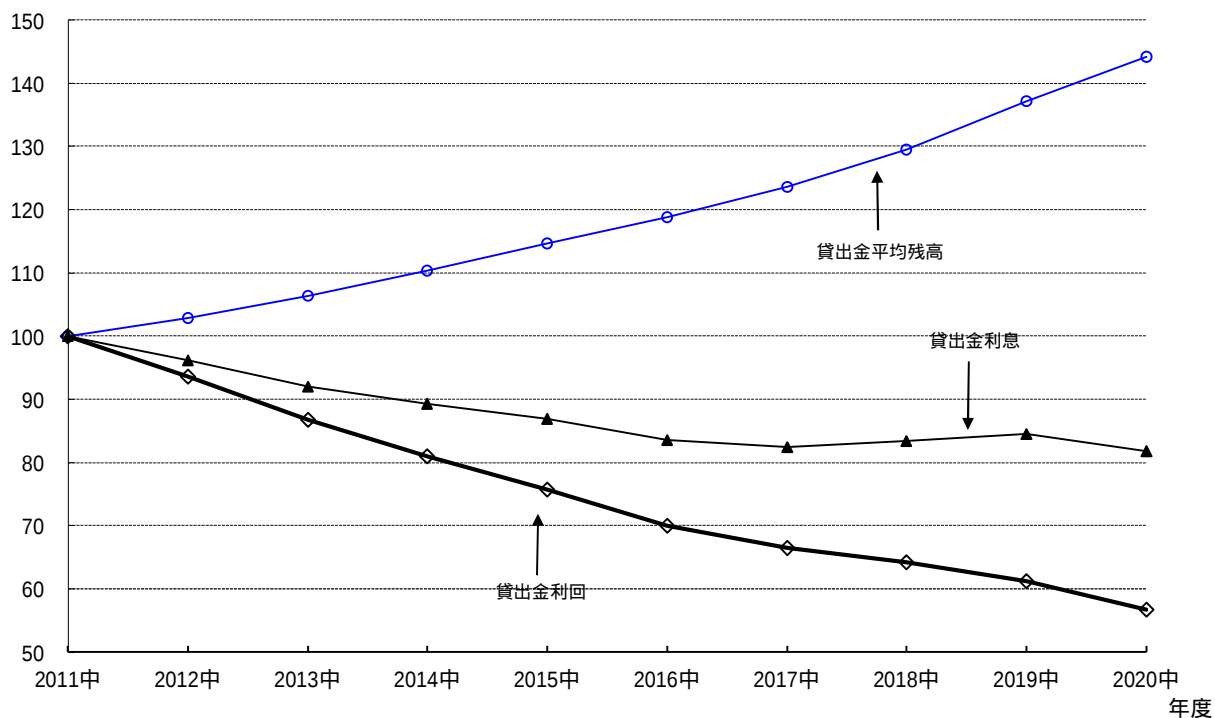
< 付表 > 時系列データ

○ 業務純益、コア業務純益、経常利益、中間純利益



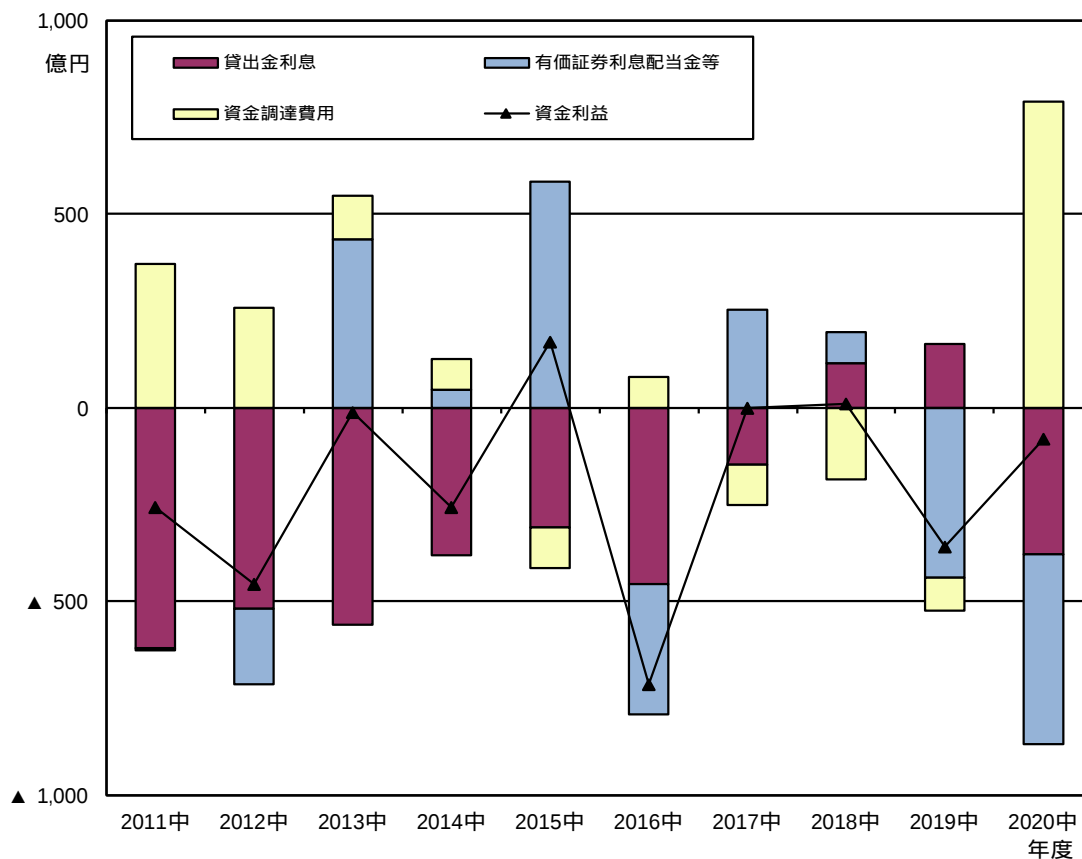
(注) 1985年度以降の既往ピークは、経常利益が7,980億円、中間純利益が5,443億円(ともに2015年度中間期)。

○ 貸出金平均残高、貸出金利息、貸出金利回(2011年度中間期を100として指数化)



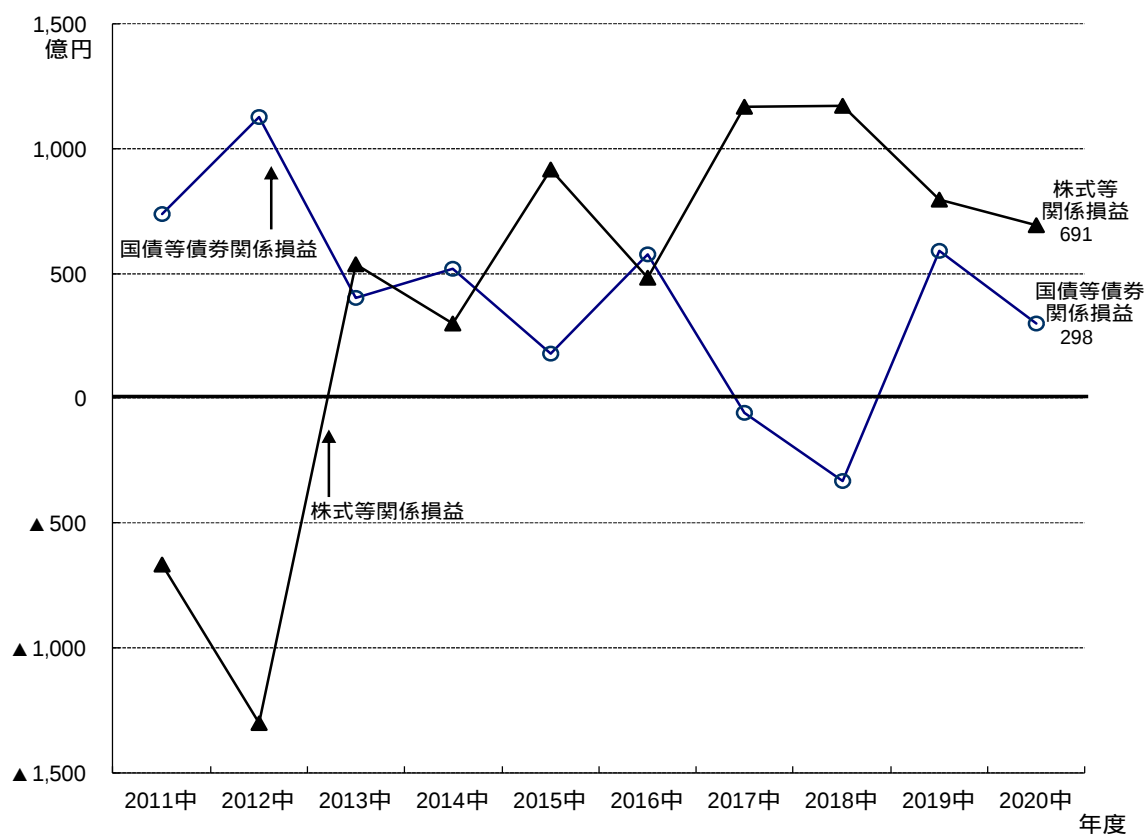
(注) 貸出金 = 貸付金 - 金融機関貸付金 + 割引手形

○ 資金利益の増減に対する貸出金利息等の寄与

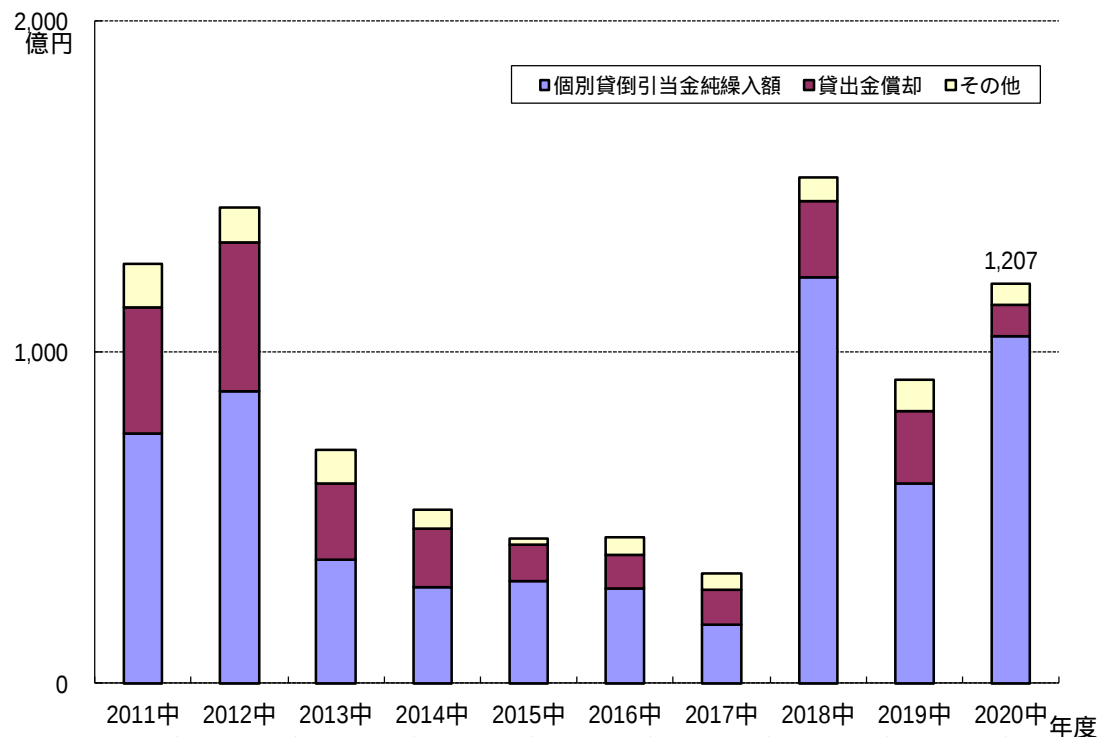


(注) 内訳項目の増減は資金利益の増加に対する寄与を示す(資金調達費用の減少は、資金利益の増益要因として増加表示)。

○ 国債等債券関係損益、株式等関係損益



○不良債権処理額



以 上